

深掘り！ 保険用語

〈103〉



株式会社ウインライフ

小野 力

tsutom_ono@maia.eonet.ne.jp

損害とは経済的損失である 物理的損壊に限定されない?!

今回は、「損害」について深く掘りたいと思います。

「A社」の主張は「物理的損壊が限定されない」ということです。物理的損壊が限定されないという点について、前2回で破損事故を取り上げました。実は、ある読者から「類似の事案で保険請求ができた」という連絡を頂きました。保険会社(以下、

「損害」とは「特定危険の発生による被保険者が特定の被保険利益について被る財産上の不利益である(保険法・石田満)」。

「損害」は「物理的損壊」に限定されず、経済的損失も含まれる。物理的損壊とは、物の形状や状態が破壊されることを指す。一方、経済的損失とは、物の価値が減少することを指す。例えば、火災による建物の焼損は物理的損壊であり、その結果として建物の価値が減少することは経済的損失である。

保険における「損害」の解釈を考える

産自体ではなく、それが有する価値と解すべきであるから、理論的には損害は事故発生の前後における利益状態の差において認識される(保険契約の基本構造・田辺康平)。

「損害」の解釈は、物理的損壊と経済的損失の両方を考慮する必要がある。物理的損壊は、物の形状や状態が破壊されることを指す。一方、経済的損失は、物の価値が減少することを指す。例えば、火災による建物の焼損は物理的損壊であり、その結果として建物の価値が減少することは経済的損失である。

新日本保険新聞

先月、「意識」の大切さについてお話をしたところ、多くの反響をいただきました。そこで第2弾。題して、「私が営業で意識していること」です。

まずは目標設定について。私は常に「訪問数」を意識しています。そして、アプローチ段階で心を折られないように、商品ではなく「考え方」でアプローチすることを意識しています。理由は簡単！「NO」と言われにくいからです。法人営業で言うと、「御社の存続と発展のためには様々なリスクがあり、そのリスクを回避するための対策が必要不可欠だと考えているのですが、この考え方についてはいかがでしょうか?」この質問に「NO」という経営者は少ないです。そんな中「今できる対策は?」という形でトークを展開していきます。

「意識」の大切さについてお話をしたところ、多くの反響をいただきました。そこで第2弾。題して、「私が営業で意識していること」です。

まずは目標設定について。私は常に「訪問数」を意識しています。そして、アプローチ段階で心を折られないように、商品ではなく「考え方」でアプローチすることを意識しています。理由は簡単！「NO」と言われにくいからです。法人営業で言うと、「御社の存続と発展のためには様々なリスクがあり、そのリスクを回避するための対策が必要不可欠だと考えているのですが、この考え方についてはいかがでしょうか?」この質問に「NO」という経営者は少ないです。そんな中「今できる対策は?」という形でトークを展開していきます。

私が営業で意識していること

先月、「意識」の大切さについてお話をしたところ、多くの反響をいただきました。そこで第2弾。題して、「私が営業で意識していること」です。

まずは目標設定について。私は常に「訪問数」を意識しています。そして、アプローチ段階で心を折られないように、商品ではなく「考え方」でアプローチすることを意識しています。理由は簡単！「NO」と言われにくいからです。法人営業で言うと、「御社の存続と発展のためには様々なリスクがあり、そのリスクを回避するための対策が必要不可欠だと考えているのですが、この考え方についてはいかがでしょうか?」この質問に「NO」という経営者は少ないです。そんな中「今できる対策は?」という形でトークを展開していきます。

営業素人からTOTへ!
真似して伸びる
暗記営業のススメ

有限会社ミライズ 片岡隆太 -103-

問い合わせ先E-mail: info@mi-rise.com

「これから伸びるのは、損保系」

「これから伸びるのは、損保系」

損保系は、経済的損失の補償を行うため、企業の成長に不可欠な存在です。特に、自然災害や火災などのリスクが増える中で、企業のリスク管理に重要な役割を果たしています。

奮闘! 支社長

西川 新一 <121>

「奮闘! 支社長」

西川新一氏は、支社長の職責を厳格に果たし、業績を向上させています。特に、コロナ禍の影響を受けながらも、チームの士気を高め、顧客のニーズに応えることに努めています。

保険料値上げで好成績も評価は「並」

前年度7%増の要請額に新たな決意

「保険料値上げで好成績も評価は「並」」

前年度7%増の要請額に新たな決意。保険料の値上げは、企業の経営に大きな影響を与えます。しかし、適切なリスク管理とコスト削減により、企業の成長を維持することが可能です。